

8月10日(木)

折り鶴に祈りを込めて..

6日は、広島原爆の日

9日は、長崎原爆の日でしたね

こころ組では、『平和と戦争の絵本コーナー』を設置し
こどもたち一人ひとりが、平和についてじっくりと考えてきました



おりづるの旅
さだこの祈りをのせて

うみのしほ作/狩野富貴子絵

今日は、この絵本から
戦争や原爆によって
苦しんだ方々に思いを馳せ、
折り鶴を飾る意味も考えました。

「保育園のホールにも折り鶴あるよね」「見に行ってみよう！」

これ、ふつうの
おりがみじゃないよ
もようがついてる

せかいじゅうが
せんそうしませんよう
にってことじゃない？

がいこくのこっきだよ
あ、あめりかの
こっきみつけた

きっとそうだとおもう。
もう、にほんにも
ばくだんとかが
おちてきませんよう
にっておねがいするんだよ

これ、なんくらい
ついてるのかな..
さすがに1000は
ないよね？



「俺、折り鶴折れるよ!」「わたしできない..教えて!」「わたしもやってみようかな..」

こう？

そうそう、
はねを
ひろげて

いっぱいつくって
おうちにもかざる
つるに、かぞくを
まもってもらう

1つつくるのでも
じかんかかるのに、
1000もつくるって
たいへんだよね
(絵本に出てきた)
さだこちゃんすごいね



過去を知ることは、未来を考えるうえでとても大切なこと。
こどもたちの未来が ずっとずっと平和であり続けますように。